

早期大腸癌における注腸造影所見、内視鏡所見の検討
多施設共同研究
患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に対するご協力の御願い)

岩手医科大学内科学講座消化器内科消化管分野では、上記で受診された方の診療情報（カルテ情報）を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最新の注意を払って取扱います。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを望まない患者さん及びそのご家族は、その旨【問い合わせ先】まで御連絡をお願いします。

1. 研究課題名

早期大腸癌における注腸造影所見、内視鏡所見の検討

2. 研究実施機関

岩手医科大学内科学講座消化器内科消化管分野

3. 目的・方法

早期大腸癌の深達度診断における注腸 X 線検査、内視鏡検査の有用性を明らかにするために早期大腸癌と診断された患者さんのなかで注腸 X 線検査、内視鏡検査をうけた方の所見を検討する。

デザイン：多施設後ろ向き観察研究

方法：該当する患者さんの臨床情報を診療録より取得する。

得られた情報は匿名化し、個人が特定できない状態で使用する。

4. 対象となる方

岩手医科大学で 2007 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日の期間に注腸造影、内

視鏡検査をうけた早期大腸癌の患者さんです。約 50 名を対象とさせていただきます予定です。

5. 研究期間

倫理委員会承認日～2021年3月31日

6. 個人情報の保護について

1) 利用する情報からは、お名前、ご住所など、患者さんを特定できる個人情報は削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。また研究成果は学会や学術誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

2) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。

3) 連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

4) 研究成果に疑義が生じた場合にデータの照会ができるように、データは研究終了後も本講座で厳重に管理・保管します。

7. 研究費の出所、研究などに関する利益相反

本研究は、通常診療における後ろ向き研究であり、特定の検査や費用は発生しません。万が一必要な研究費が発生した場合は内科学講座消化器内科消化管分野講座研究費によって実施されます。研究者は本研究に関係する企業等から個人的及び大学組織的な利益を得ておらず、開示すべき利益相反はありません。

8. 研究成果の公表

- ・研究成果の公表に際しては、被害者のプライバシーが保護されるように配慮して行います。
- ・学会発表、和文誌および英文誌への投稿を予定しています。

9. お問い合わせ先

本研究に関する質問等があれば、下記までお問い合わせ下さい。また、希望

があれば研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲で関連資料を閲覧することが可能です。

〒028-3695 岩手県紫波郡矢巾町医大通 2-1-1

岩手医科大学内科学講座 消化器内科消化管分野

担当医師：鳥谷 洋右、松本 主之

電話番号：019-653-7111（内線 6222） Fax 番号：019-907-7166